

課題名	薬剤がオーラルフレイルに及ぼす影響についての調査
承認番号	2020-10 番
研究機関名	横浜市立みなと赤十字病院
研究責任者	所属 薬剤部 氏名 林優以
研究期間	(西暦) 2020年7月～(西暦) 2021年2月
研究の意義・目的	<p>2012年に行われた大規模高齢者コホート研究(柏スタディ)という調査で、オーラルフレイルは身体的な虚弱状態、更には死亡率の上昇にもつながると報告されました。オーラルフレイルとは軽度な口腔機能の低下状態を表します。そのような状態をきたす要因は様々ありますが、その一つとして薬剤が挙げられています。薬剤の中には口腔内の乾燥や味覚異常などの有害事象を発生させるものが多数あり注意が必要です。</p> <p>今後より適切な栄養サポートを行うために、薬剤とオーラルフレイルの関係性について、これまでの横浜市立みなと赤十字病院(以下当院)栄養サポートチームの介入状況を振り返ると共に、今後の業務の改善も含めた検討を行います。</p>
研究の方法 (対象期間含む)	2019年4月～2020年3月の期間で必要栄養量の算出目的に当院の栄養サポートチームが介入となった方を対象に、服用薬剤の種類やオーラルフレイルの有無、その後の転帰について調査します。
試料・情報の利用目的及び 利用方法 (匿名加工する場合や他施設へ提供 される場合はその方法を含む)	<p>服用薬剤の種類やオーラルフレイルの有無、その後の転帰などを調査して、これまでの業務について評価を行います。</p> <p>個人が特定される可能性があるカルテ番号や患者イニシャル等は使用しません。</p>
利用又は提供する 試料・情報の項目	<p>性別</p> <p>年齢</p> <p>原疾患</p> <p>服用薬剤</p> <p>オーラルフレイルの有無</p> <p>口腔機能6項目(咀嚼能力、口腔巧緻性、舌圧、主観的咀嚼能力低下、むせ、残存歯数20未満)のうち3項目に該当するもの。またその他観察項目としては乾燥、口臭、舌苔、味覚障害。</p> <p>歯科口腔外科介入の有無</p>
試料・情報を 利用する者の範囲	当院栄養サポートチーム
試料・情報の管理における 責任者の氏名又名称 (当院及び提供先)	横浜市立みなと赤十字病院 所属 薬剤部 氏名 林優以
問い合わせ先	当研究に自分の情報を使用してほしくない場合等のお問い合わせ 〒231-8682 神奈川県横浜市中区新山下3-12-1

横浜市立みなと赤十字病院 所属 薬剤部 氏名 林優以 TEL:045-628-6100 (代表) 内線 3808 (事務局) / FAX:045-628-6101
--